

●火災やボヤの焼焦げ臭



火災によって影響を受けた内装材は全て撤去。

柱や壁にスス汚染がある場合は、特殊な薬剤や高圧洗浄でスス汚染除去作業を実施。その後、消臭剤の噴霧とオゾンによる処理を繰り返し実施。